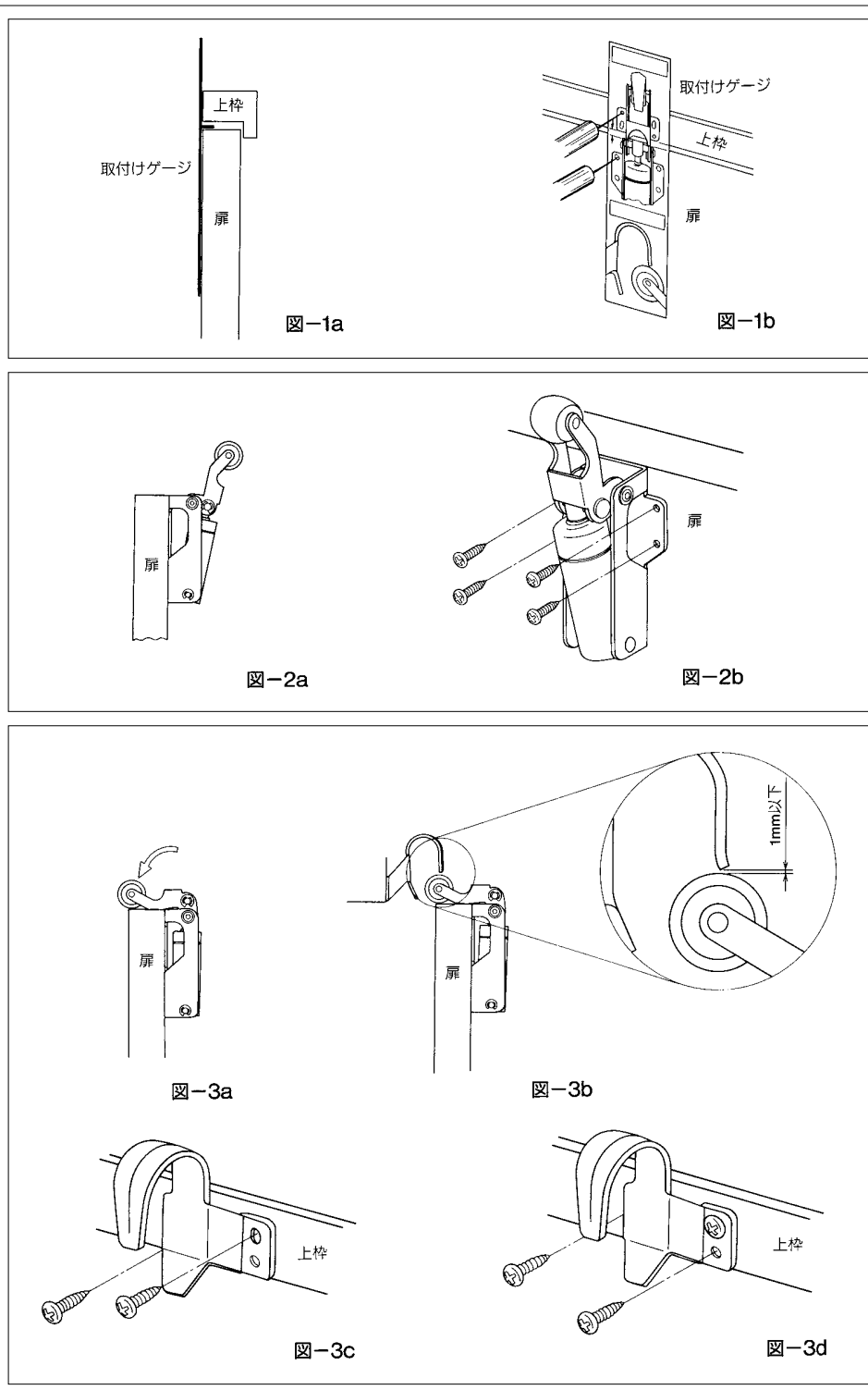


ドアセल्ファー・ディクテーター

取付け方法

- 1 丁番の見える方にとって扉を閉めて下さい。
- 2 取付けゲージのミシン目を折って扉の上面に合せます。(図-1a)
- 3 本体穴位置とフック楕円穴位置に印を付けます。(図-1b)
- 4 扉上端と本体フレーム上端を面一にして下さい。(図-2a)
- 5 扉に本体をタッピンねじ(4×20)で取付けます。(図-2b)
- 6 扉に取付けた本体のアームを扉側に倒して下さい。(図-3a)
- 7 ローラー外周とフックの先端との隙間が1mm以下になる様にフックの長穴にタッピンねじ(4×20)で仮止めします。(図-3b、図-3c)
※取付けゲージがずれて本体の中心とフックの中心がずれている場合がございますので、仮止め時ご確認下さい。
- 8 ローラー外周とフックの先端との隙間を再確認し、フックの丸穴をタッピンねじ(4×20)で取付け完了です。(図-3d)



取付け時の注意

- 取付けは原則として中央取付けにして下さい。
- ラッチ側取付けは扉を開ける際、開ける力が中央取付けにくらべて重くなります。
- 丁番側取付けは本体のローラーがフックに入っていく際、入り込み角度が大き過ぎるため、フックとアームが擦れたり、当たったりして正常に作動しなくなります。

